

令和5年度 普及職員紹介

単収の底上げによる農業所得の向上を目指そう

NEW



ごあいさつ

雄勝地域振興局農林部
農業振興普及課

課長 加藤 竹雄

農業振興普及課業務につきましては、日頃よりご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和4年度の農業を取り巻く情勢は、原油高騰に伴う肥料資材の高騰等、厳しい状況にありました。コロナ禍による消費への影響も徐々に回復はしているものの、以前までの状況に戻るにはまだ時間を要するようです。

一方、サキホコレの本格デビュー等、希望を見い出せる明るい話題もありました。

県では、令和4年度に「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」を打ち出し、今年度も、経営力の高い担い手と新規就農者の確保や持続可能で効率的な生産体制づくりを施策の方向性として、引き続き取り組むこととしています。

農業振興普及課では、新ビジョンを踏まえ、排水対策と単収の底上げによる農業所得向上、法人経営の担い手など地域全体に関わる幅広い担い手の確保を進めていきたいと考えています。

今後とも湯沢雄勝地域の農業を持続的に発展させていくために、市町村やJA等関係機関と連携のうえ支援してまいりますので、よろしくお願いします。

産地・普及班

NEW

●業務内容●

- ①普及指導計画の企画及び進行管理
- ②産地づくり支援
- ③試験研究との連携
- ④生産技術の実証と普及定着



主幹(兼)班長
いし い 孝直(花き)



主 幹
ひら き あけ み 平良木朱美(果樹)



専門員
かきざき ひとし 寿(作物)



主 任
さ さ き こう や 佐々木航弥(畜産)



技師(新規採用)
うえむら もえ 萌(野菜)

担い手・経営班

●業務内容●

- ①担い手の確保・育成
- ②農業後継者組織等の育成
- ③集落営農・認定農業者の法人化推進
- ④農業士等への支援
- ⑤6次産業化の推進



主幹(兼)班長
いとう ごう 剛(畜産)



専門員
あべ ごう 浩(野菜)



専門員
うめま ひで き 鵜沼 秀樹(経営)



技 師
さ さ き ま い こ 佐々木麻衣子(作物)



技 師
はかまた かず い 一生(花き)

大変お世話になりました

異 動

児玉 浩一 → 農業研修センター

尾張 充利 → 山本地域振興局 農業振興普及課

三浦 貴子 → 山本地域振興局 農業振興普及課

高橋 柊 → 山本地域振興局 農業振興普及課

普及だよりは、秋田県農業共済組合雄勝支所のご協力を得て配布しています。

第142号

2023.6.15

普及だより

【編集・発行】 雄勝地域振興局農林部農業振興普及課
〒012-0857 湯沢市千石町2丁目1番10号
電話：0183-73-5114 FAX：0183-72-6897

JAうご新成園芸組合 祝50周年!!



ひばり野オクラハウス巡回の様子(写真上と右)とひばり野ふくたち

JAうご新成園芸組合設立50周年を迎える！

昭和40年代後半から施設園芸に取り組んでいる羽後町の新成園芸組合が、この春に設立から50周年を迎えました。当時、夏は稲作、冬は出稼ぎの時代にあって、「ふくたち」を有望作物として見出したことで、積雪地帯における周年園芸を確立し、現在ではひばり野オクラ、ひばり野ふくたちのブランドが秋田県内の量販店で人気アイテムとなっています。

令和5年度 普及指導計画

普及活動 推進体制

関係機関・団体・農業者の皆様との連携により、「大規模園芸に取り組む農業者に対する支援」、「新規就農者や若手農業者の就農定着促進に向けた支援」、「直売・農産物加工に取り組む農業者に対する支援」など、技術及び経営の両面から総合的な普及指導活動を展開します。

重点プロジェクト計画

①園芸メガ団地等を 核とした産地育成

園芸メガ団地を拠点として産地育成を支援します。

①ネギ産地の育成

夏ネギの単収向上や昨年問題となった軟腐病対策のため排水対策等を推進します。

高単収生産者の技術を匠の技としてとりまとめ、産地のレベルアップにつなげます。

②トマト産地の育成

単収向上に向けた、心土破碎の実証やAIによる病害予測システムの実証に取り組めます。



心土破碎施工の様子

②農業法人・集落営農組織 の育成と連携強化

地域農業を担う組織の強化や計画作りの支援を行います。

①集落型農業法人と集落営農組織等の作業と経営の効率化に向けた連携支援

集落営農組織の強化に向けて話し合い活動を支援します。

②基盤整備の方向性について地域の意見集約と将来像の確立に向けた支援

基盤整備地区の営農計画作成や実現について支援活動を行います。



法人連携の話し合い

新規就農者紹介

佐々木 望さん・美香子さん

就農地：羽後町

羽後町明治地区の佐々木望さん、美香子さん夫妻は令和3年度に就農し3年目を迎えています。

今年度は水稲2.7ha、スイカ50aを作付けしています。明治地区は古くからのスイカ産地でもあり、大玉スイカと小玉スイカあきた夏丸チッチェを栽培しています。

お父さんから技術を学びながらノウハウを蓄積しており、将来的には水稲の規模拡大により地域の担い手として貢献したいと考えています。



重点普及活動計画

①雄勝地域の特長を活かす 米産地の育成支援

昨年に市場本格デビューした「サキホコレ」の産地化と「酒造好適米」の品質改善と安定生産に向けた技術支援を行います。



R4年酒造好適米品評会の審査風景【湯沢市提供】

②アウトウ産地の維持・発展

R3年の雪害前の収量、出荷額への回復を目指し、結実確保と高品質果実生産のための技術支援を行います。



アウトウの人工受粉作業

③トルコギキョウの品質向上と 需要期出荷量の拡大による産地強化

産地評価をさらに高めることを目標に、高品質生産のための技術支援とほ場管理の徹底による出荷率の向上支援を行います。



品質向上のための芽整理作業

高品質なトルコギキョウ

④新たな担い手の確保や 就農定着に向けた支援

就農希望者に対する相談対応や、フロンティア研修生等へ就農に向けた支援を行います。

また新規就農者を対象に「担い手支援チーム」による課題把握と経営改善指導を行います。



チームによる新規就農者の巡回



楽農喜族「Yuzawa」会員大募集！

楽農喜族「Yuzawa」は、若手農業者で組織される団体です。会員相互の交流や技術・販売研修等で営農の向上を目指しています。

入会したい、お試して活動を見学してみたい等ありましたら、お気軽にご連絡ください。

【連絡先】電話：0183-73-5114

（雄勝地域振興局農林部農業振興普及課）

【担当】袴田・上村

